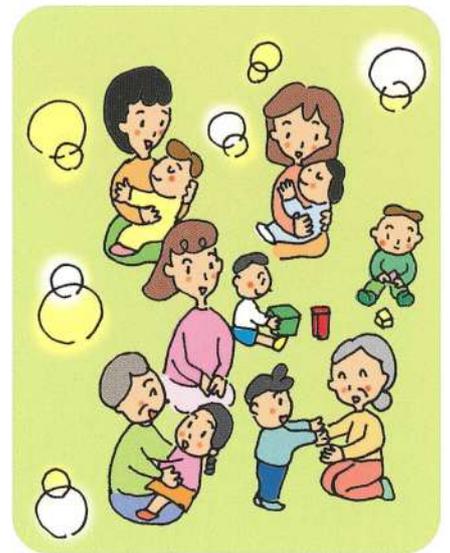
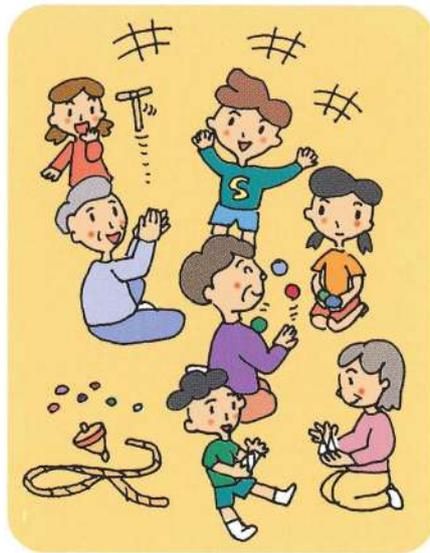
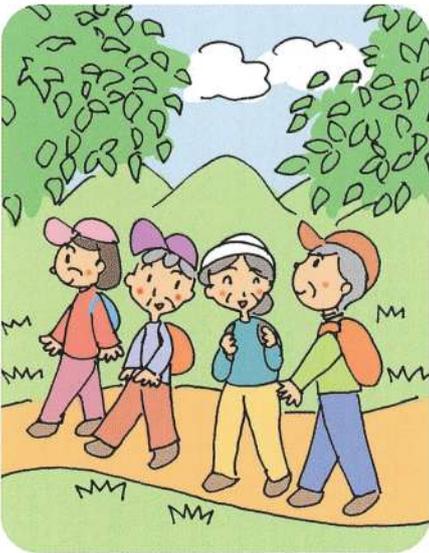


ふれあい●いきいき サロン をつくろう!



ふれあい・いきいきサロンとは？

ひとことでは、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」を図る活動です。
家に閉じこもりがち、話し相手がない、さびしいといった不安や悩みを持っている方々に声をかけて、
集まって「楽しく」「気軽に」「無理なく」すごせる場を地域のなかにつくるものとして、
参加する方々と運営するボランティアが自由な発想で企画し、自主的に運営する活動です。

ふれあい・いきいきサロンに必要なものは？

運営の担い手

地域に暮らしている方々で、その気があれば**誰でもOK**。
ボランティア、地区の民生委員・児童委員、福祉員、自治会、婦人会等。

参加者

高齢者・障害児者・子育て中の親・子ども・不登校児等、**どんな方も参加できる**。
気軽に集まることができるように、参加はいつでも**出入り自由に**。

人数

内容によりけりだが、**あまり多くない**ほうが運営しやすい。

会場

大きくなくていいので、参加者が集まりやすいところなら**どこでもOK**。
例えば誰かの自宅、空き家、公民館、集会場、お寺、学校の空き教室等。

内容・時間

参加者と運営する担い手で**話し合っ**て決める。とにかく**楽しく過ごせればなんでもOK**。
専門職の協力や福祉サービスを組み合わせるのも内容の幅が広がっておもしろい。
例えば保健師に来ていただいて健康チェックするとか、給食サービスの配食をサロンにま
とめて持ってきてもらって、参加者みんなでいっしょに食事する、等。

必要なもの

基本的には担い手・参加者**みんな**で持ち寄り。
社協をはじめ、つてがあれば**借りれるものはどんどん借りよう**。

必要経費

参加意識を高め、自発的な運営をするため、**みんな**で負担しあうようにする。

※身近な空間、身の回りにあるものなど、使えるものはなんでも活用して
無理なく手軽に取り組んでいくことが大切。

ふれあい・いきいきサロンで何が変わる？

◎友達・仲間ができる

- ・生活が豊かになる。
- ・心の安らぎ、痴呆の予防にもつながる。
- ・互いに助け合い支えあう関係が生まれる。

◎様々なサービスを有効に結び付けることができる

- ・様々なサービスと連携がとりやすい。
- ・利用者同士での情報交換ができる。
- ・サービスを使いこなす力をつけることができる。

ふれあい・いきいきサロンが目指すものは？

地域に暮らしているみんなが様々な地域福祉活動に参加し、力を発揮することで互いに助け合い支えあう**〈福祉コミュニケーションづくり〉**ができる、これがふれあい・いきいきサロンの魅力です。

- ◎自治会・町内会毎に最低一つずつあるのがいい。
- ◎多彩なメニュー、様々な参加者がいるサロンがたくさんあるのがいい。
- ◎サロン同士で交流・情報交換ができればいい。

ふれあい・いきいきサロンに関する
お問い合わせはこちらどうぞ

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
地域福祉部 地域福祉課

〒753-0072 山口市大手町9-6
ゆ〜あいプラザ 山口県社会福祉会館内
TEL083-924-2830 FAX083-922-1295
メールアドレス chiiki@yg-you-i-net.or.jp
ホームページアドレス <http://www.yamaguchikensyakyo.jp/>

●最寄りの市町村社会福祉協議会はこちら